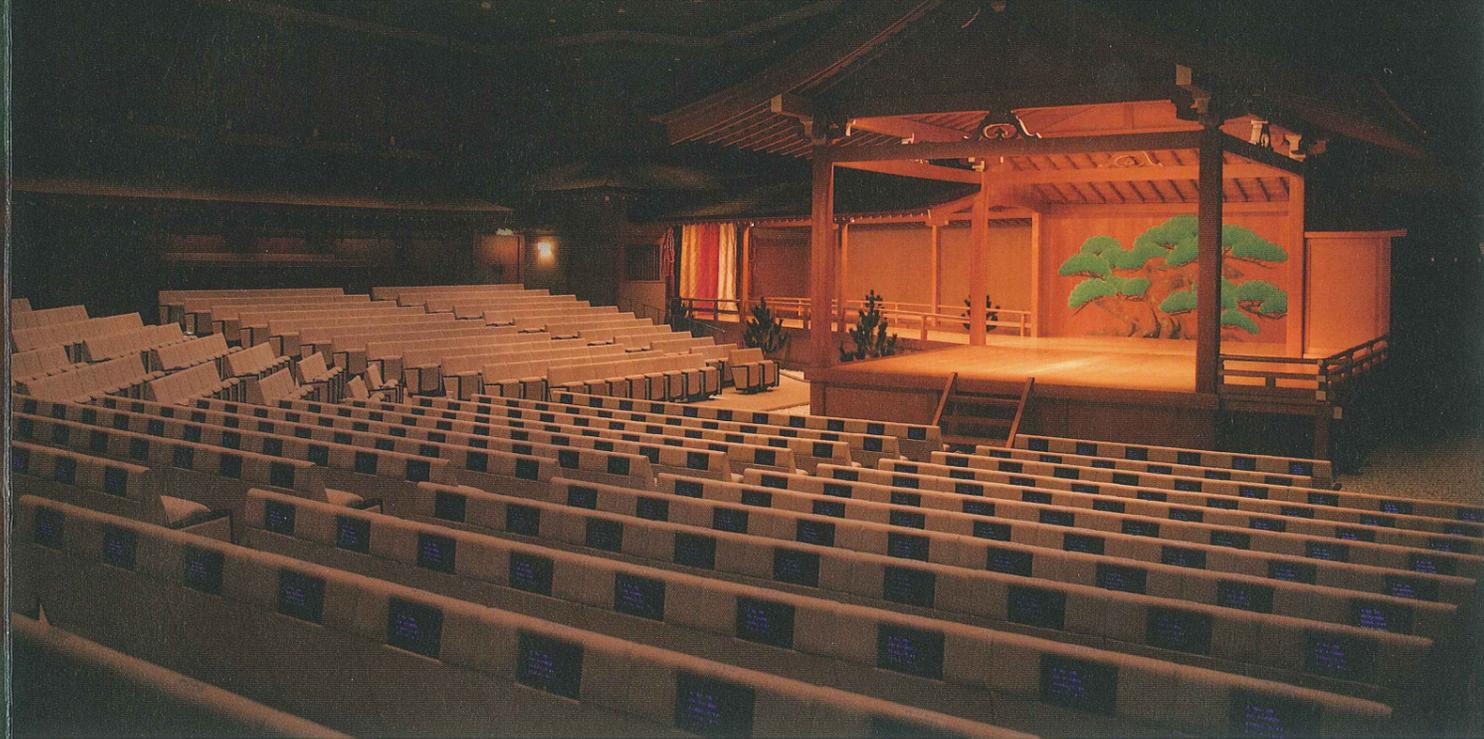


国立能楽堂は全席ファーストクラス

日本で初めてパーソナルタイプの字幕システムを取り入れ、日本語・英語の2チャンネルで詞章と解説を表示。
初めて能楽をご覧になるお客様にも分かりやすいよう、鑑賞をサポートします。



国立能楽堂

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
TEL.03-3423-1331(代) <http://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>

ユネスコ無形文化遺産
UNESCO
Intangible Cultural Heritage

能楽鑑賞教室

第33回

解説 能楽のたのしみ

狂言 柿山伏 (シテ・交互出演) 三宅右矩ほか

能 小鍛冶 (シテ・交互出演) 観世喜正ほか

平成28年

6月20日(月) - 24日(金)

午前の部 11時開演(終演予定午後1時)
午後の部 2時開演(終演予定午後4時)

外国人のための能楽鑑賞教室

Discover Noh & Kyogen

平成28年6月24日(金) 午後7時開演(終演予定午後9時)



国立能楽堂

学生・団体のお申込み

料金：学校団体(全席) 1,300円
一般団体(正面) 2,800円 / (脇正面) 2,300円 / (中正面) 1,800円

プログラム無料配布 お申込人数：10名様以上 定員：627名
※中学生・高校生35名につき、引率の先生1名が無料になります。お申込みの時には引率の先生を含めた総人数をお知らせください。チケット代金は総人数から無料分を差し引いた金額をご請求いたします。

電話予約開始：[学校団体] 平成27年12月1日(火)
[一般団体] 平成27年12月2日(水)

*12月1日の学校団体の申込みで売切の場合がございます。あらかじめご了承ください。

国立能楽堂営業係 03-3423-1331 [代表] (午前9時30分～午後6時15分)

申込締切及び人数の確定日：平成28年4月11日(月)

お支払期限：平成28年5月16日(月)

チケット引渡日：平成28年5月26日(木)・27日(金)

*お支払いの確認後、チケットとプログラムをお渡しいたします(宅配も承ります)。

個人のお申込み

料金：正面 3,100円 / 脇正面 2,600円 / 中正面 2,100円
学生(全席) 1,300円

*障害者の方は2割引です。(詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。)

予約開始：平成28年5月9日(月)

窓口販売開始：平成28年5月10日(火)

*窓口販売用に別枠で座席のお取り置きはございません。

[電話] 国立劇場チケットセンター (午前10時～午後6時)

0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等]

[インターネット] <http://ticket.ntj.jac.go.jp/> (パソコン)

<http://ticket.ntj.jac.go.jp/m> (スマートフォン)

*詳細は上記ホームページをご覧ください。

●プレイガイド=チケットぴあ 0570-02-9999 [PC・携帯] <http://pia.jp/>
e+ (イープラス) [パソコン] <http://eplus.jp/> [ケータイ] <http://eplus.jp/ntj>

*プログラム無料配布。

*能楽鑑賞教室は、学生・生徒の団体鑑賞を目的とした公演ですので、お席をお取りできない場合がございます。あらかじめご了承ください。

能 小鍛冶 (観世流) Kodai

一条天皇が、夢で名工・三条小鍛冶宗近に
剣を打たせよとお告げを受け、勅使を
送って名剣を打つよう命じます。

宗近は途方に暮れます。剣は二人の刀鍛
冶が交互に槌で鋼を打って鍛え上げます
が、優れた相槌が、いけません。氏神の力にす
がろうと稲荷明神へ祈願に出かけます。

すると、二人の童子が現れ、必ず名剣が打
てるよと宗近を励まし、和漢の剣の故事を
語り、神通力によって助けることを約束
して、稲荷山へ消えて行きます。

宗近が鍛冶の支度を整え、注連縄を張
り、神に祈って待っていると、稲荷明神が
霊狐の姿となって現れます。そして、相槌
を勤めて見事に剣を打ち上げ、表に小鍛
冶宗近、裏に小狐と銘を入れた名剣、小
狐丸を勅使に捧げると、霊狐は再び稲荷
山へ帰って行きます。

狂言 柿山伏 (和泉流) Kakiyamaushi

修行を終えたばかりの駆け出しの山伏。
故郷へ帰る途中お腹がすき、人家の庭に
見事な柿がなっているのを見ると、木に登
って勝手に食べ始めてしまいます。

そこへやって来た柿の木の持ち主。あわて
て身を隠した山伏を見つけ、からかってや
ろうと「あれはカラスか」「いや猿か。」と
問いかけます。山伏は仕方なく、鳴き声を
真似るのですが…。

狂言では、市井の人々の喜怒哀楽、様々
な感情が、ユーモアを織り交ぜながら、い
きと描かれます。

「はつたと打てば」「ちようと打つ」
小鍛冶宗近と霊狐が
剣を打ち上げるクライマックスまでの
スピード感溢れる舞台

小鍛冶



K

O

K

A

J

I